



これはバイキング料理のテーブルではありません。
全くその逆で、この人たちは、持参した料理をお供えしているのです。

5月24日はヴィサカブーチャ（仏誕節）
お釈迦様がお生まれになった日とされ、タイの祝日となります。
この祝日を挟んでラヨンでの仕事があり、この地で宿泊することになりました。
ホテルのすぐ近くには仏教寺院があります。
この日の朝、このお寺から聞こえる民族音楽の奏でに目が覚めました。
そして、窓から眺めた景色のなかに、多くの人々がお寺に集まっていく様子がありました。
そこで、身支度をし、その中に混じっていった先で撮影した写真です。
料理はそのまま食べられるようなものばかりです。
タイの男性は一生に一度は寺院での修行があり、ここにも多くの修行僧が寄宿しています。
きっと、この僧侶たちの食事となるのでしょう。
お供えする人々の気遣いが伝わってくるような温かい雰囲気には満ちていました。
この日、お寺は一日中賑わっていました。